

愛知県議会議員

桜井ひでき

現場の声を
県政に!

県政レポート

2020年8月
発行: 桜井ひでき事務所

vol. 06



message

コロナと共存する生活を考える

新型コロナウイルス感染症による非常事態宣言が解除されたなか、6月議会を終えました。今議会も4月・5月議会に引き続き補正予算が提出され、累積額は1,858億円となりました。新型コロナウイルスによる影響がいかに深刻であるか実感する数字であり、この問題の重大さを認識させられます。

労働者や学校教育・医療従事者など多くの方が影響を受け、日々の暮らしが圧迫されている中、議会・議員として何をすべきか? 何ができるかを仲間の議員としっかり考え、議論し取り組んでいきます。



新政あいち県議団控室にて執務!

TOPICS
1これまで愛知県が取組んできた
新型コロナウイルス感染症対策に関する対応■愛知県における
補正予算の基本方針

①感染拡大防止や医療面での対策 ②県民生活への対策 ③経済対策

4月臨時議会

一般会計364億余円

■主な事業

- ・休業要請に協力いただいた事業者への50万円
- ・人工呼吸器などの医療機器の整備の支援
- ・軽症者等の療養施設の確保
- ・中小／小規模事業者への「愛知県新型コロナウイルス感染症対策応援基金」の創設
- ・高等学校へのオンライン授業対応に向けた整備
- ・特別支援学校のスクールバスの増車

5月臨時議会

一般会計288億余円

■主な事業

- ・医療従事者に配布する個人防護服等の調達
- ・ドライブスルー方式でのPCR検査所の設置
- ・「愛知県医療従事者応援金」の創設
- ・休業補償の拡大(市町村独自での拡充に対する助成)
- ・民間オンライン学習支援サービスの導入
- ・「文化芸術活動応援金」の創設
- ・学校給食に県産牛肉や名古屋コーチンを提供
- ・「新型コロナウイルス感染症対策緊急小口つなぎ資金」の創設



令和2年 6月定例議会 コロナを克服し経済の再生に向ける第一歩の議会が始まる！！

代表質問

6月議会が6月17日(水)～7月6日(月)までの会期で開催され、自由民主党・新政あいち2会派が代表質問をおこない、新政あいち県議団からは総務会長である朝倉浩一議員(半田市選出:2期)が登壇し、県政諸課題について県の考えを質しました。



質問1 経済対策について

Q 企業の経済活動の自粛に伴う経済の停滞をどのように回復させていくのか伺う。

大村知事 答弁

事業の継続と雇用の維持を図るため、緊急支援として、県融資制度の拡充や、休業要請に係る協力金の支給、更には、国の持続化給付金、雇用調整助成金の利用促進など全力を挙げている。また、長期戦に備えデジタル化・オンライン化・自動化など、将来の感染症リスクにも対応できる強靱な経済構造の構築を加速させていく。また、終息後を見据え、感染症と共存する新しいビジネスモデルやワークスタイルの実現に向けた予算案を提出した。当面の危機に対応した緊急支援策と感染症リスクに対応した持続的な経済成長を目指す施策を車の両輪として展開し、本県経済の回復を実現していく。



代表質問する朝倉県議

質問2 全ての患者が安心して外来診療を受けられる体制の確保について

Q 今後、新型コロナウイルス感染症に加え、その他の疾病の患者が安心して外来診療が受けられるようどのように取組んでいくのか伺う。



答弁する大村知事

大村知事 答弁

外来受診時に感染者と非感染者の接触を避ける必要があり、県内50か所の帰国者・接触者外来では、発熱や呼吸器症状など新型コロナウイルスの感染が疑われる方と、他の患者の動線を分けて診療している。また、唾液を使ったPCR検査が可能となり、PCR検査能力は、5月初めには一日あたり約300件、現在は1,000件を超え、秋には1,600件以上の検査能力を確保できる見込みとなる。オンライン診療は県内では、約1,000か所の医療機関において既に導入され、対面診療とオンライン診療等のそれぞれの特性や長所を理解した上で受診していただくよう、普及啓発に努める。



質問3 交通死亡事故の抑止について

Q 新型コロナウイルス感染症の影響で交通安全運動を始めとした対面の広報啓発活動が十分にできていない状況において、今後どのように交通安全対策を進めていくのか伺う。

警察本部長 答弁

交通事故死者数は、前年対比で十数人の増加となっており、4月22日以降、全国ワースト1位が継続するという大変厳しい情勢となっている。広報啓発活動は新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮し、交通安全に係る動画の配信をはじめ、パトカーによる巡回広報やスーパー等の施設を利用する方々を中心に個別の声かけなどを実施。また、速度超過が原因となる事故が増加していることから、警察本部員も動員して事故抑止のために警察官の姿を見せる交通街頭活動を強化し、交通事故に直結する悪質・危険な違反に対する交通指導取締りを実施する。



答弁する警察本部長

主な議案

国の第2次補正予算を受けての今年度3回目となる補正予算に加え、ジブリパーク開設に向けた工事請負契約など20議案が上程されすべて議決をしました。

補正予算 一般会計1,164億余円

※国の第2次補正予算を活用

■ 主な事業

- ・患者を重点的に受入れる医療機関に対しての経費及び医療設備の整備に要する補助
- ・希望する妊婦に対するPCR検査への支援
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金
- ・夏休み授業に対する学校非常勤講師の追加配置
- ・市町村が実施する「プレミアム商品券」発行事業に対する補助
- ・県内旅行商品の購入者に対する代金の一部補助 など



■ 工事請負契約の締結

2022年秋の開業に向け本体工事を進めながら、周辺渋滞への対応にも取組んでいきます。

■ ジブリパーク3エリアを整備

〈 契約金額：106億5,790万円 請負者：鹿島建設株式会社 〉

【 3エリアについて 】



青春の丘エリア

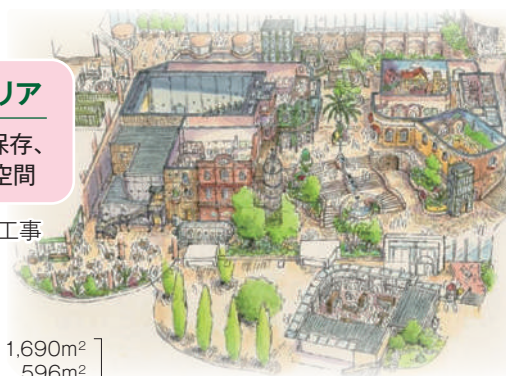
来園者を迎え、導くジブリパークの象徴

- 地球屋の建築工事(延約300m²)
[木造一部鉄筋コンクリート造、2階建・地下1階]
- 猫の事務所の建築工事(約3m²)
[木造、平屋建]
- エレベーター棟の改修工事(約20m²)
- ロータリー広場等の造園工事

ジブリの大倉庫エリア

ジブリ作品等の保管・保存、展示と遊びと憩いの空間

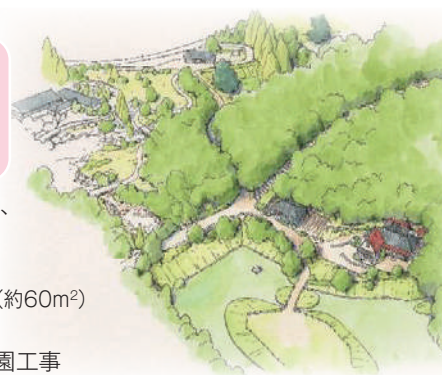
- ジブリの大倉庫の建築工事(延約9,600m²)
[鉄筋鉄骨コンクリート造一部鉄骨造、2階建]
- | | |
|---------------|-----------------------|
| ・常設展示室(5室) | : 1,690m ² |
| ・企画展示室 | : 596m ² |
| ・映像展示室(約170席) | : 260m ² |
| ・カフェ棟 | : 299m ² |



どんどこ森エリア

サツキとメイの家と自然空間

- 社(約4m²)、社務所(約5m²)、管理棟(約30m²)の建築工事
[木造、平屋建]
- サブゲート棟の改修・増築工事(約60m²)
[鉄筋コンクリート造、平屋建]
- 散策路、スロープカー等の造園工事



■ 県立学校教育情報通信ネットワーク整備 〈 契約金額：16億4,450万円 請負者：ネットワンシステムズ株式会社 〉

【 内容 】 国の「GIGAスクール構想」を実現するため、県立学校に構内情報通信ネットワークを整備
【 対象 】 県立高等学校134校、県立特別支援学校22校 ※整備済み・移転を除く全県立学校



想定を超えた豪雨災害への対応

この度の豪雨災害により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。近年の豪雨災害は、土砂災害に加え河川の氾濫など想像を超える災害が増え、7月の熊本県球磨川など一級河川と呼ばれる大きな川でも氾濫や決壊が起きています。

■ 一級河川矢作川「鵜の首」狭窄部の改修に着手!!

矢作川には、竜宮橋下流に鵜の首と呼ばれる狭窄部があり、平成12年の東海豪雨では、この狭窄部上流部で氾濫が発生したことから、矢作川の河道掘削(全体的水位を低下)と鵜の首狭窄部の開削(更に水位を低下)により河川の流下能力を向上させる事業です。



桜井の意見!

昨年の長野県千曲川の氾濫などもあり、豪雨災害が発生する懸念が高まっています。市・県が連携し国に対して事業の早期着工を働きかけます!

日々の活動

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月より多くの催しが中止となりました。

4/12

碧南市議会議員選挙出陣式
コロナ禍の影響による厳しい選挙活動となりましたが「神谷さとる」さんが3選を果たしました。



4/23

衆議院議員 古本伸一郎事務所とWEB会議
コロナ対応の情報共有など、東京事務所と計3回、ZOOMを利用した会議を開催しました。



5/15

豊田市議会 正・副議長ご就任
山田主成議長・山口光岳副議長が就任挨拶のため来訪。事務所にて意見交換を実施しました。



6/4

新政あい知県議団研修会
新型コロナウイルスへの理解をより深めるため「国立陶生病院感染症内科」武藤義和先生のお話を伺いました。



6/4

新政あいち(西三河ブロック)豊田・みよしブロック会議開催
鈴木孝英市議(豊田市)・渡邊郁夫市議(みよし市)と令和2年度の活動について意見交換。



6/9

連合愛知政策委員会との懇談
新型コロナウイルスによる教育など様々な問題について、新政あい知県議団と共有しました。



ホームページを是非ご覧ください ▶ <https://sakurai-hideki.com/>

発行: 桜井ひでき事務所

〒471-0832 豊田市丸山町10-5-1
TEL 0565-71-1555 FAX 0565-29-0274

